

科目名	サッカーコーチ論4						年度	2026	
英語科目名	Soccer Coach Theory 4						学期	後期	
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 サッカーコース 2年次	必/選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	八重樫	教員の実務経験		有	実務経験の職種		クラブチームにてサッカー コーチとして従事		

【科目の目的】

前期で獲得とした知識や理解をより深く掘り下げ、子供の視点や目線に立った指導が行えるよう、考えられるようにしていく。そしてC級ライセンスコーチ取得ができるように進めていく。

【科目の概要】

コーチ、戦術、メンタル、フィジカル、オフザピッチなどサッカーに関わる分野を幅広く学びます。

【到達目標】

- A. Cライセンスコーチ受講について2が理解できる、説明できる
- B. 8人制サッカーについて理解できる、説明できる
- C. コーチ像について理解できる、説明できる
- D. テカニカルスタディグループについて理解できる、説明できる
- E. 指導案作成について理解できる、説明できる

【授業の注意点】

遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は期末試験が受けることができない。筆記用具を持参すること。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	Cライセンスコーチ受講について2が理解できる、説明できる		Cライセンスコーチ受講について2が理解できる		Cライセンスコーチ受講について2が理解できない
到達目標 B	8人制サッカーについて理解できる、説明できる		8人制サッカーについて理解できる		8人制サッカーについて理解できない
到達目標 C	コーチ像について理解できる、説明できる		コーチ像について理解できる、説明できる		コーチ像について理解できない
到達目標 D	テクニカルスタディグループについて理解できる、説明できる		テクニカルスタディグループについて理解できる		テクニカルスタディグループについて理解できない
到達目標 E	指導案作成について理解できる、説明できる		指導案作成について理解できる		指導案作成について理解できない

【教科書】

日本サッカー協会公認指導教本、DVDなど

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

期末テストの実施、授業の出席数及び授業態度で評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		サッカーコーチ論4			年度	2026
英語表記		Soccer Coach Theory 4			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	Cライセンスコーチ受講に向けて②	Cライセンスコーチ受講内容②が理解できる	1 資格取得で得られることは	資格取得で得られることが理解できる	3	
			2 前年度プレビュー	前年度プレビューが理解できる		
			3 今年度カイダンス	今年度カイダンスが理解できる		
2	8人制サッカーについて①	8人制サッカーについて①が理解できる	1 8人制ポジティブな面とは	8人制ポジティブな面を理解できる	3	
			2 8人制ネガティブな面とは	8人制ネガティブな面を理解できる		
			3 原理・原則を見逃さない	原理・原則を見逃さないを理解できる		
3	8人制サッカーについて②	8人制サッカーについて②が理解できる	1 テクニックとスピードについて	テクニックとスピードについて理解できる	3	
			2 賢さへのヒントとは	賢さへのヒントについて理解できる		
			3 相手を観るとは	相手を観るについて理解できる		
4	コーチ像について	コーチ像について考え方の理解を深めることができる	1 コーチ像について	コーチ像について理解を深めることができる	3	
			2 自分にとってのコーチ像	自分にとってのコーチ像について考えをまとめることができる		
			3 理想とするコーチ像	理想とするコーチ像について理解を深めることができる		
5	TSGについて	テクニカルスタディグループ報告が理解できる	1 テカニカルスタディグループとは	テクニカルスタディグループを理解することができる	3	
			2 各種世界大会の報告	各種世界大会の報告から理解を深めることができる		
			3 各種世界大会からの考察	各種世界大会からの考察を行える		
6	指導実践について	指導実践について理解できる	1 ゲームフリーズ2	ゲームフリーズ2について理解を深めることができる	3	
			2 コミュニケーションスキル2	コミュニケーションスキル2について理解を深めることができる		
			3 デモンストレーション2	デモンストレーション2について理解できる		
7	指導案作成1	指導案作成1について理解できる	1 リレーションシップについて	リレーションシップについて理解できる	3	
			2 サッカーから外れない	内容がサッカーから外れないについて理解できる		
			3 キーファクターと繋がり	キーファクターと繋がりについて理解できる		
8	指導案作成2	指導案作成2について理解できる	1 メニューの考案	メニューの考案が行える	3	
			2 メニューすり合わせ	グループでのメニューすり合わせが行える		
			3 清書	清書が行える		
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等